

北と南の大大名

伊達家と島津家

9月26日(金)～11月3日(日)
黎明館2階 第2特別展示室

右：刀 無銘号 朝鮮兼光 個人蔵
左：島津義彬着用品複製



Kagoshima Prefectural Museum of Culture

REIMEIKAN

MUSEUM CALENDAR
ミュージアムカレンダー 2025.04▶2026.03

鹿児島県歴史・美術センター黎明館

	普通料金	団体料金 (20名以上)	年間 パスポート
一般	430円	320円	860円
高校生・大学生	270円	160円	540円
小学生・中学生	160円	90円	320円
小学生未満		無料	

- ※ 障害者手帳をお持ちの方は手帳の提示で無料(介護者1名まで無料)
- ※ 鹿児島県内居住の70歳以上は無料(令和7年度まで、要身分証)
- ※ 鹿児島県内居住の18歳以下は土・日・祝日は無料(令和7年度まで、要身分証)
- ※ 年間パスポートは、1年間の有効期間中常設展示を何度でも観覧可能(企画展含む)

開館時間
9:00～18:00(入館は17:30まで)

休館日
月曜日(祝日の場合は翌平日)
毎月25日(土・日・祝日の場合は開館)
12月31日～1月2日
そのほか、館が定める日

アクセス

- 鹿児島空港 から
鹿児島市内行きバス「市役所前」下車、徒歩7分
- JR鹿児島駅 から
徒歩15分
- JR鹿児島中央駅 から
市電・バス「市役所前」または「水族館口」下車、徒歩7分
鹿児島市内巡回観光バス「薩摩義士碑前」下車すぐ

無料駐車場あり(普通車125台 バス20台)



自動車・バイク・自転車でお越しの方は、**2 西門**をご利用ください。
1 御楼門および **3 北門**は、歩行者のみ通行可能です。(車椅子での通行は危険です)
 車椅子で来場される方には、駐車場まで車でお越しいただくことをお勧めしております。

御楼門開門時間 黎明館開館日の7:00～18:30(休館日は通り抜けてきません)
 ※ 秋分の日～春分の日前日 7:00-18:00

鹿児島県歴史・美術センター黎明館
 〒892-0853 鹿児島市城山町7番2号
 ☎099-222-5100 FAX 099-222-5143

黎明館 HP



高津重豪肖像(部分)
玉里島津家資料



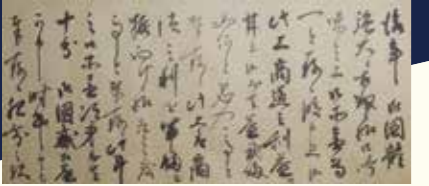
広大院肖像
玉里島津家資料



島津忠久肖像写(部分)
玉里島津家資料



キヨソネ筆 島津久光肖像
玉里島津家資料



島津斉彬書状 伊達宗城宛
玉里島津家資料

戦国から明治まで、伊達家と島津家の歴史をいま紐解く！

伊達家と島津家は、鎌倉時代から続く大名家です。近世初期は、伊達政宗、島津義弘・家久が徳川政権の下で外様大名の大藩になりました。近世中期には、両家は徳川將軍家から正室の降嫁を受け、島津家は徳川家へ御台所を出しています。幕末になると、仙台伊達家の別家である宇和島伊達家と島津家は連携して激動の政局に対処しました。

本企画特別展では、両家の歴史を紐解くとともに、令和7年は宝暦治水完工270年目に当たることから、御手伝普請関係資料も紹介します。

装いの民俗



背守り付きの産着男児用

毎日の暮らしには、仕事や普段の生活の場から冠婚葬祭のハレの場まで、さまざまなシーンがあります。そして、人々はそれぞれのシーンに合わせて服を仕立て、装ってきました。葛や芭蕉など植物の繊維を使った鹿児島県内の特色ある衣服や色鮮やかな晴れ着、可愛らしい産着等と、糸作りから服を仕立てるまでの道具を一緒に紹介します。

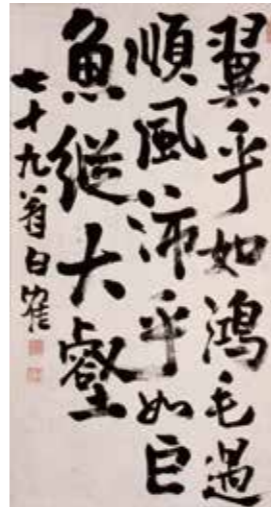
古代南九州における 仏教の広がり



〔県指定文化財〕吹上町田尻の金銅菩薩立像

日本に仏教が伝来してから約150年後の7世紀後半に南九州にも仏教が入ってきます。その時期はちょうど古代律令国家の形成期にあたります。国家による仏教興隆策により全国的に寺院が建立され、火葬の風習とともに蔵骨器(骨壺)も登場してきます。本企画展では、南九州への仏教はどのように広まり浸透していくのかを葬送の変化を中心に紹介します。

鮫島白鶴の人と書と



鮫島白鶴筆 三行書

鹿児島城下に生まれた鮫島白鶴は、幼時から学を好み詩を作り、書画に巧みで、島津斉彬の論語の教授も務めた博学者でした。江戸、琉球、京都など各地へ赴くと、それぞれの地で書を賞賛され、生前から偽筆が出回るほど人気だったそうです。性格は豪放で酒をこよなく愛し、規格にはまらない人であったと伝えられています。白鶴生誕から約250年、白鶴の書と人物像を紹介します。

中世武士の戦いと生活



色々威胴丸兜大袖付(島津歳久着用)

鎌倉時代や南北朝・室町時代の武士は合戦への備え、戦い、決着という、様々なプロセスに対応する必要がありました。もちろん常に戦いがあるわけではなく、普段の生活もありました。本企画展では、合戦に伴う様々な手続きや日常の武士の姿、生活面・文化面に焦点をあてて、具体的に武士の姿を紹介します。さらに、江戸時代との連続性を明らかにしながら、南九州の武士の変容を見ていきます。

2025 ▶ 2026

は休館日

4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September	10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S
1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4	1	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6 7
6 7 8 9 10 11 12	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14	6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	7 8 9 10 11 12 13	5 6 7 8 9 10 11	2 3 4 5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14	8 9 10 11 12 13 14
13 14 15 16 17 18 19	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21	13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	14 15 16 17 18 19 20	12 13 14 15 16 17 18	9 10 11 12 13 14 15	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21	15 16 17 18 19 20 21
20 21 22 23 24 25 26	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28	20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	21 22 23 24 25 26 27	19 20 21 22 23 24 25	16 17 18 19 20 21 22	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28	22 23 24 25 26 27 28
27 28 29 30	25 26 27 28 29 30 31	29 30	27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30	28 29 30	26 27 28 29 30 31	23 24 25 26 27 28 29	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30 31	22 23 24 25 26 27 28	29 30 31

※ 最新の情報は、ホームページまたはSNSにてご確認ください。

※ 7月14日(月)は県民の日のため臨時開館